

平成23年度「みんなの審査会」対象事業の市の方向性
(平成25年2月時点)

事業番号	Ⅲ-4	事業名	日高少年自然の家管理運営事業			
所管	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども育成	課
1. 市の方向性						
事業の方向性	拡充					【見直し区分】 改善(平成25年度以降に見直しを進める事業)
	現状維持			○		
	縮小					
	廃止					
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大	
		公金投入の方向性(人件費含む)				
2. 審査結果を踏まえた市としての取組方針、見直し内容						
<p>青少年のコミュニケーション能力の低下や体験不足が大きな課題となる中、本施設は青少年が豊かな自然に囲まれ集団宿泊生活や海洋プログラムなどの体験ができる唯一の市の施設として、市内小中学生の自然体験の場の確保へ大きな役割を果たしているが、さらなる稼働率向上を目指した魅力ある活動プログラムやオフシーズンにおけるプログラムを開発するための方策について検討を行うとともに、より効率的・効果的な運営について検討する。</p> <p>また、耐震診断を実施し、施設の老朽化等にかかる課題についても対策を検討する。</p> <p>検討にあたっては、類似施設の状況を調査するとともに、青少年育成支援に関わる関係者及び有識者等から助言を受ける。</p> <p>なお、平成23年度から3年間の指定管理期間にあることから、指定管理者と協議・調整を行い、活動プログラムの開発・充実等について、実現可能な事項から早期に取り組んでいく。</p>						
3. これまでの見直しの検討状況						
<p>青少年活動支援のあり方を検討し、青少年活動の場の検証を行うため、都道府県、政令市などに対し青少年施設の運営状況等の調査を行った。あわせて、有識者に対し青少年活動支援に関する意見を求めているところである。</p> <p>また、指定管理者と稼働率向上の方策や新規事業についての協議に基づき、実現可能な事項を実施するとともに、実現に向けての調整を行っている。</p>						
4. 平成25年度における見直しの内容(見直しの検討を踏まえた改善点)						
<p>新たな利用者層の開拓や新規プログラムの実施に向けた調整を図り、新規事業の展開を行うため、地元商工会や日高町との協議や新たな機関への働きかけを行うとともに、青少年センター、青少年の家、日高少年自然の家の3施設連携の取り組みを検討する。また、耐震診断の結果に基づく対応の検討を行う。</p>						
5. 平成25年度予算への反映状況						
	平成24年度当初予算	平成25年度当初予算	増減額			
事業費	71,835 千円	60,258 千円	▲11,577 千円			
6. 今後の取組予定						
平成24年度下半期	耐震診断の実施 稼働率向上に向けた方策検討及び新規事業の実施に向けた調整、検討					
平成25年度	耐震診断の結果に基づく検討 新たな利用者層獲得のための働きかけ及び新事業実施に向けた地元等との協議					
平成26年度以降	新たなプログラムの実施及び実施後の検証、検討					